

【夢見るホッケー教室 滋賀 Jr ユース 実施報告書 (2回目)】

1,事業名 夢見るホッケー教室 滋賀 Jr ユース

2,期日 令和3年10月20日(水)

3,会場 米原市伊吹第1グラウンド

4,事業内容

(1)参加団体

滋賀 Jr ユース 小学6年～中学3年生 (参加者総数 30名)

(2)講師

シギ・アイクマン(侍ジャパン日本代表ヘッドコーチ)

中條 友博(侍ジャパン日本代表アナリスト)

(3)日程及び内容

19:30～21:00

- ・簡単なグループパス (バタフライ) +ベーシックスキル (プッシュ、トラップ、ショートハンドヒット)
- ・サーキット (ベーシックスキル4種目)
- ・3対2、6対5 (2タッチ)

(4)成果

米原市伊吹第1Gにて全2回開催の2回目のホッケークリニックを実施。前回の復習を主に活動。前回のメニューで細部を忘れてしまった選手にも、質問を投げ掛け、実際にプレーを見せ、本人に実践させ、差異があれば的確な言葉でコーチングする、といった選手に対して真摯に対応して指導いただけた。

また最後には、コーチ陣に対しても、今回のスクールで指導されたベーシックスキル (トラップはシャフト、プッシュの左手、ヒットの面と右ひざのチェック等) を通常トレーニング時に、繰り返しコーチがチェックし指導してもらうよう言葉をかけて頂いた。終了後には、遅い時間にもかかわらず、選手らからサインを依頼され快く対応いただけた。

今回の事業を終え、同じ場所、同じ時間にホッケートレーニングを実施し、その場所にオリンピックヘッドコーチが指導に訪れることで選手の集中力と興味関心が、一気に溢れている瞬間を垣間見た。本来であればチームの通常コーチがその雰囲気を作るべきであるが、現場ではハードルが高いのが事実だと考えられる。

今後もオリンピック出場選手・スタッフの皆様には積極的に特にジュニアの現場に参加頂き、未来ある子ども達に少しでもホッケー場に来る「楽しさ」を味わう機会を増やして頂ければ幸いです。

お忙しい中、ご来場、ご指導頂き誠にありがとうございました。

子どもたちを大切に育てて生きたいと思います。

(練習風景)

